

大石田・横山地区の 治水対策事業に関する 方針説明会

令和5年5月23日

東北地方整備局 新庄河川事務所
大石田町

■大石田・横山地区における治水対策の必要性

- 洪水を流すための断面が不足している大石田・横山地区で堤防の設計水位を大きく超過しました。
- 大石田大橋地点では、最上川の水位が橋桁を超え、橋梁部分から越水しました。
- 設計水位以上の水位は堤防にとって想定以上の外力であり、堤防が危険な状態になっていた恐れもあります。

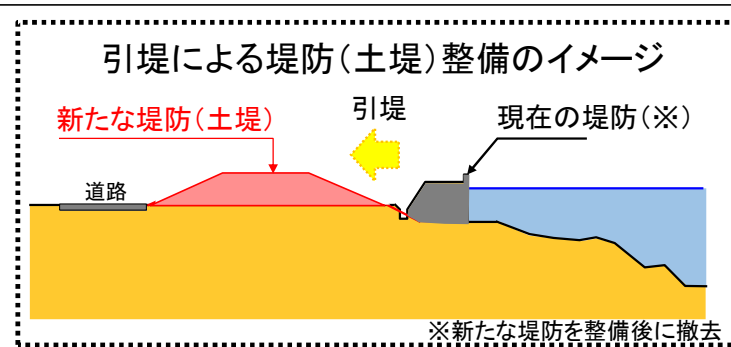


治水対策（河道改修）の方針 【左岸引堤による堤防整備】

■概要

左岸側の現在の堤防を引堤し、新たな堤防（土堤）を造ることで、令和2年7月洪水と同等の流量を安全に流下させる。

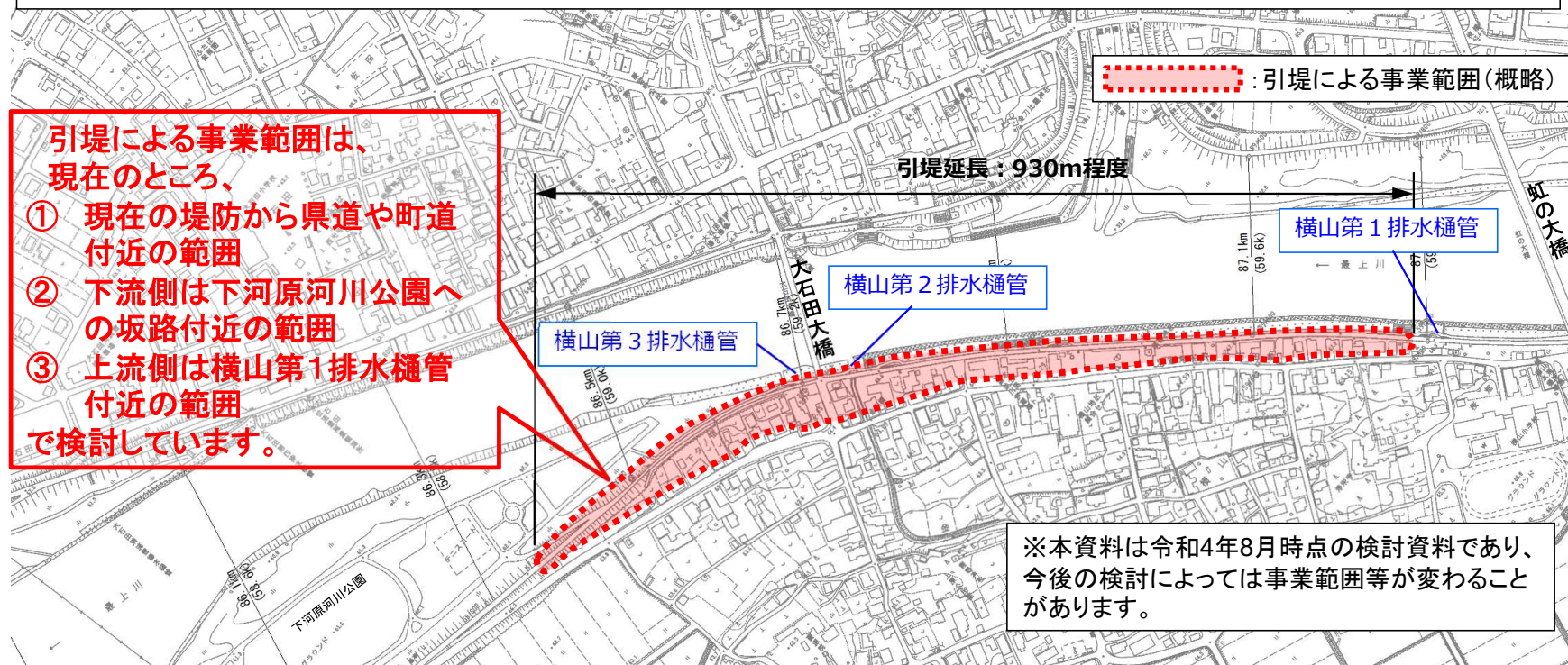
引堤延長：930m程度



引堤による事業範囲は、現在のところ、

- ① 現在の堤防から県道や町道付近の範囲
- ② 下流側は下河原河川公園への坂路付近の範囲
- ③ 上流側は横山第1排水樋管付近の範囲

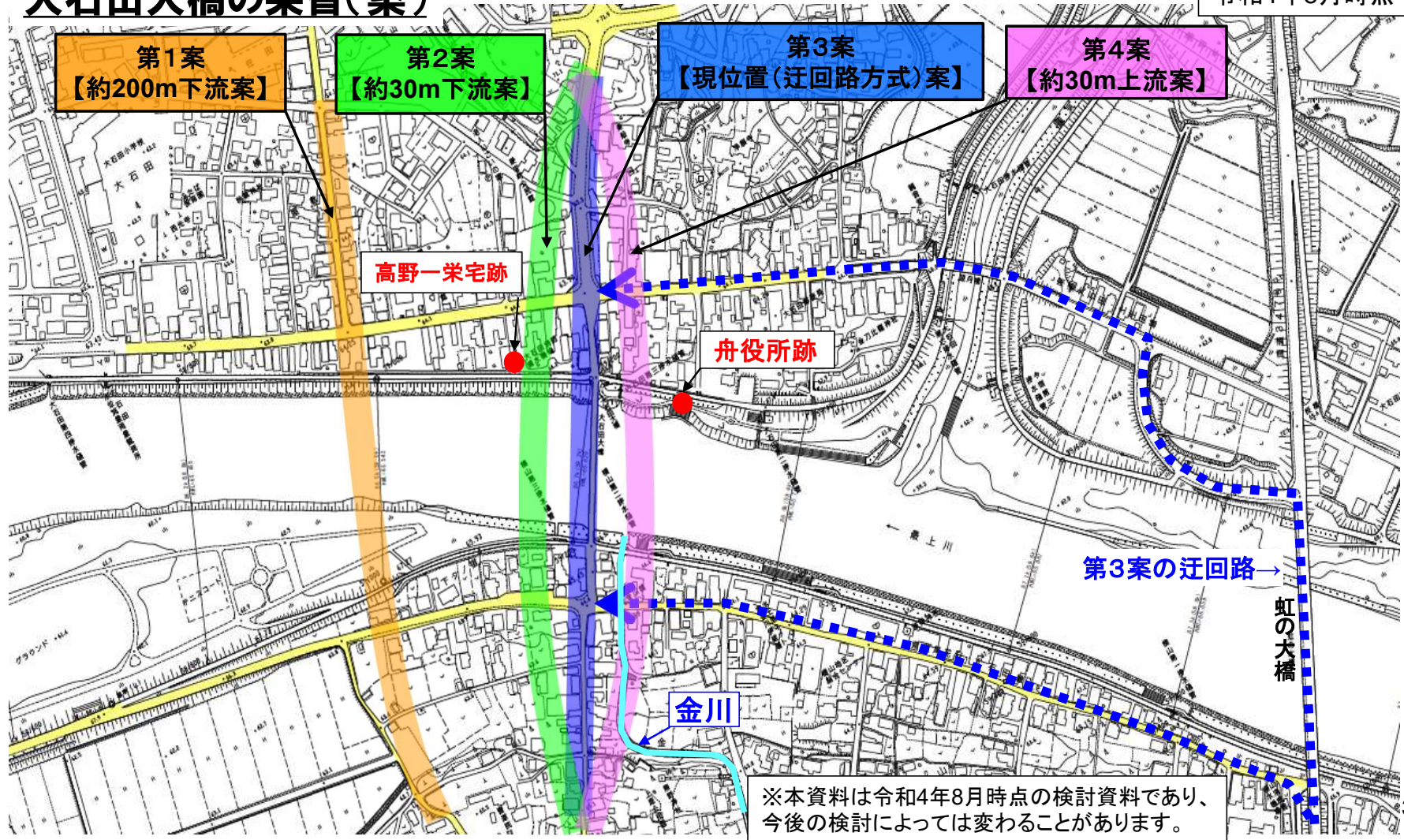
で検討しています。



※本資料は令和4年8月時点の検討資料であり、今後の検討によっては事業範囲等が変わることがあります。

令和4年8月時点

大石田大橋の架替(案)



大石田大橋の架替(案) 4案比較

比較項目	第1案	第2案	第3案	第4案
利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>現位置より下流となり街中心部へのアクセス性が現状と比較し劣る</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・利便性は現状と大きく変わらない 	<ul style="list-style-type: none"> ・利便性は現状と大きく変わらない ・<u>現位置架替となるため工事期間中は迂回が必要になるため他案と比較し不便になる</u> ・大石田駅側から県道189号への交通は、新たにアクセス路を設けることとなり主要交通の流れに影響する 	<ul style="list-style-type: none"> ・利便性は現状と大きく変わらない
地域への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・左右岸取付部で一部家屋移転が生じる可能性がある ・<u>右岸取付部に家屋が密集しており、家屋移転数が他案と比較し多くなることが想定される</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・左右岸取付部で一部家屋移転が生じる可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・左右岸取付部で一部家屋移転が生じる可能性がある ・<u>水道、光ケーブルが現橋梁に添架されており、工事期間中の切り回しが別途必要になる</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・左右岸取付部で一部家屋移転が生じる可能性がある ・<u>金川の付替が発生し工事が困難</u> ・寺院(乗船寺)への影響が想定される
景観等	<ul style="list-style-type: none"> ・下河原公園の上を通過することになるので景観上の変化は生じる ・<u>花火大会打ち上げ場所に近くなるため安全上の課題が生じる可能性がある</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・現位置下流に架替のため影響は少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・現位置に架替のため現状との比較においては一番影響が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>右岸舟役所跡付近に架替となるため、他案と比較し劣る</u>
費用 (建設費、維持費)	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>橋長が他案と比較し長くなるため劣る</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2案から4案まで同程度 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2案から4案まで同程度 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2案から4案まで同程度

大石田・横山地区の治水対策及び大石田大橋架替等に関する
大石田町民への説明及び意見聴取の実施状況



	事業説明会 (主催：国)	住民公聴会 (主催：町)	懇話会 (主催：町)	広報・意見箱 (主催：町)
令和4年	第1回 (4/25) 第2回 (8/2) 第3回 (10/31)	第1回 (12/24)		
令和5年 1月				
2月		第2回 (2/4)	第1回 (2/15) 第2回 (2/28)	広報紙を全戸配 付 (2/25) 意見箱の設置 (2/27～)
3月	横山地区引堤説明会 (3/14)	第3回 (3/24)	第3回 (3/17)	
4月				広報紙を全戸配 布 (4/25)
5月				広報紙を全戸配 布 (5/10)

大石田大橋架替に関する主な意見

R5.5.15時点

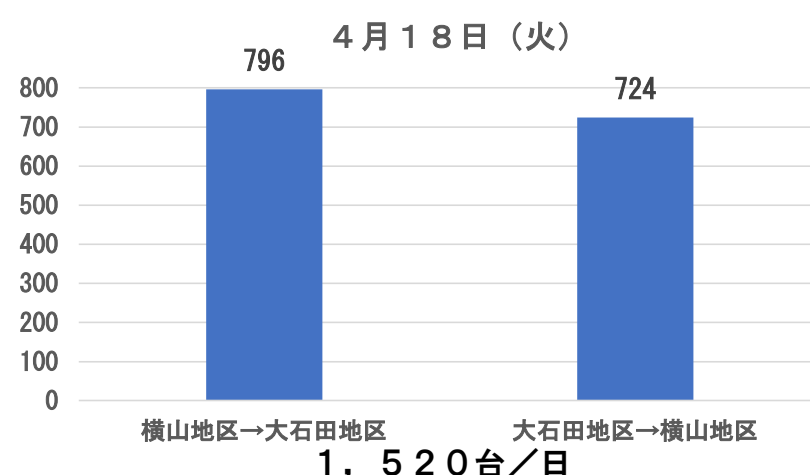
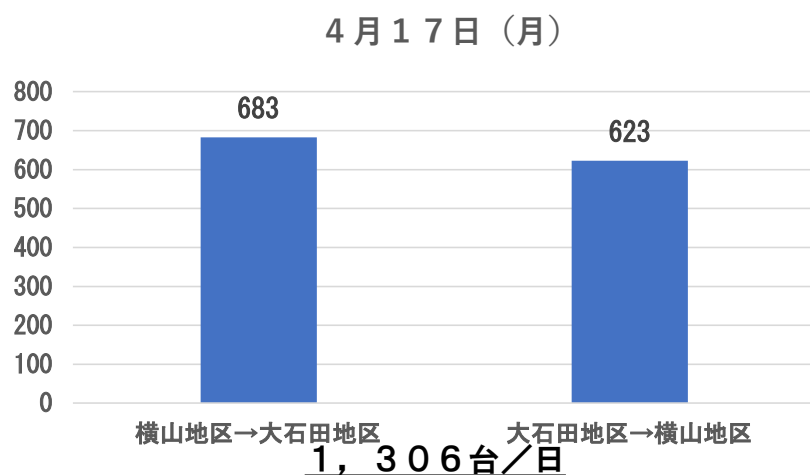
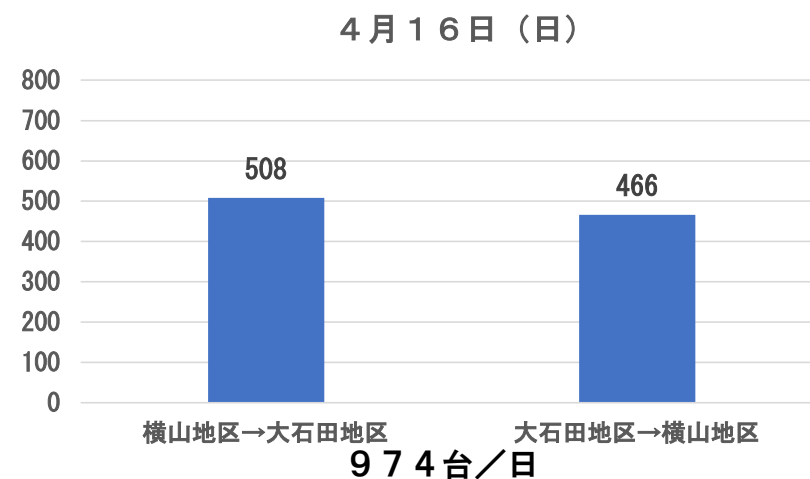
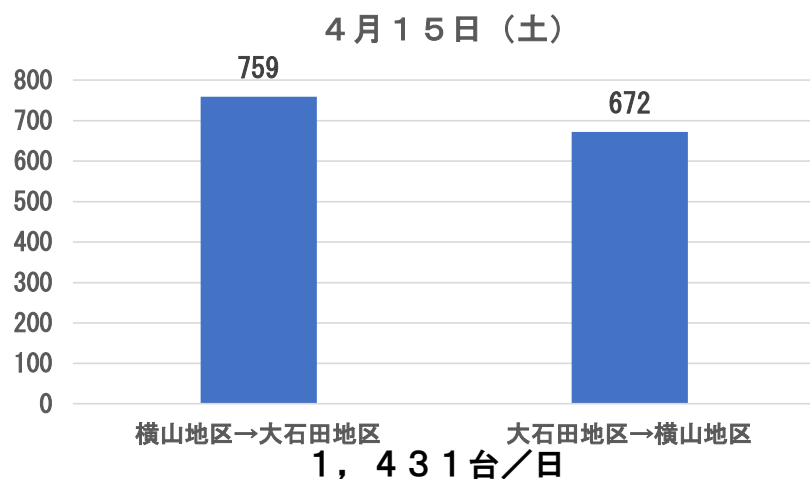
	大橋架替の必要性に関する意見	現在の車道橋案への意見	代替案への意見 (歩道橋をイメージ)
公聴会	<ul style="list-style-type: none"> 大橋は生活道路として残してもらいたい 大橋が無くなると街に人が入ってこなくなる 	<ul style="list-style-type: none"> 取付道路によりコミュニティが分断される、街並みが壊れ、人口減少を加速させる 取付道路を設けることで景観が壊され、町の歴史、文化を大事にしていると言えない 観光への影響が大きい 取付道路を高架構造にしてはどうか 現在の車が通れる橋の利便性を損なわないでほしい 緊急車両の通行できる車道橋を整備すべき 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者等が不便にならない代替案のような構造にしたらどうか 架替位置を現橋に近づけられないか 架替位置を横山地区集落の下流端から対岸にしてはどうか デザインを工夫し、観光資源となる橋にしてはどうか 橋梁規模が小さい歩道橋案の方が維持管理費用も安くなる
懇話会	<ul style="list-style-type: none"> 人命第一で考えれば、大橋架替は必要 黒滝橋や虹の大橋は、災害時に通行止めになることがあるため、大橋の架替は必要 横山地区は橋がないと不便 学生の登下校に安全に渡れる橋が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> 街が分断される車道橋案は、観光面でマイナスとなる 観光の目玉となる位置に車道橋や取付道路が建設されることにより、町の歴史や文化等風情が破壊される 大石田の街並みを壊さない橋と取付道路にして欲しい 将来の人口減少や景観に影響があっても車道橋を残すべき 今後高齢化が進む、高齢者の移動手段の車が通れる橋が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 代替案であれば地区の分断や町の財政面でも軽減される 代替案にするのであれば、冬期に除雪ができ、緊急時に軽自動車程度が通れる構造にする必要がある
意見箱	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に直結する橋なので絶対に必要 町民の安全・安心と利便性を最優先してもらいたい 町民の移転を伴う橋の架替は不要 	<ul style="list-style-type: none"> 車が通ることができないなど、今より不便になる事は考えられない 	<ul style="list-style-type: none"> 景観への影響が少ない代替案がよい 架替位置を現橋の位置にできないのか

大石田大橋 架替(案)の比較

イメージ図	メリット	デメリット
<p>【(1) 現在の案】(車道橋)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> • 車両通行や歩行者や自転車の利用等、現在の利便性を確保できる(現況と変わらない) • 車両が通行できるため、出水時等の緊急対応が円滑に行える 	<ul style="list-style-type: none"> • 取付道路の整備に伴い、移転が必要な家屋が複数生じる • 取付道路の整備に伴い、現在の景観や町並みに影響を与える • 取付道路の整備に伴い、周辺家屋のプライバシー等に影響を与える • 【(2)代替案】よりコスト(建設費、維持費)が高い
<p>【(2) 代替案】(歩道橋をイメージ)</p>  <p>※橋梁と左右岸の堤防等との取付形状については今後検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 取付形状によるが、現在の案に比べて、移転が必要な家屋が少なくなる • 取付形状によるが、現在の案に比べて、景観や町並みに与える影響を緩和できる • 取付形状によるが、周辺家屋のプライバシー等に与える影響を緩和できる • 【(1)現在の案】よりコスト(建設費、維持費)が安い • 歩行者と車両が分離されるため歩行者の安全性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> • 歩行者や自転車は利用できるが、車両は通行できなくなるため、【(1)現在の案】に比べ利便性が劣る • 車両の通行ができないため、出水時等緊急時の対応を検討する必要がある

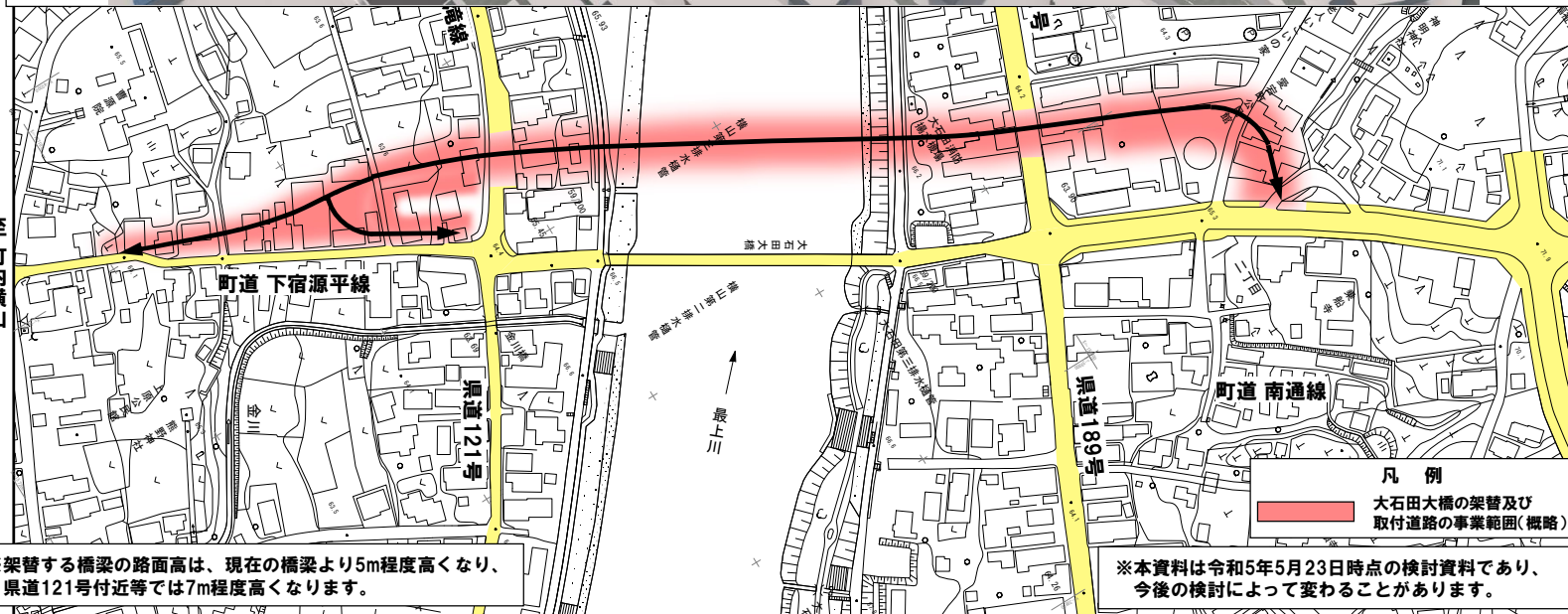
※本資料は令和5年2月時点の検討資料であり、今後の検討によって変わることがあります。

■ 4月15日（土）～4月18日（火）の午前5時～午後8時までの交通量を確認



1日平均1,300台以上の通過交通が確認された。

大石田大橋の架替イメージ



※架替する橋梁の路面高は、現在の橋梁より5m程度高くなり、
県道121号付近等では7m程度高くなります。

※本資料は令和5年5月23日時点の検討資料であり、
今後の検討によって変わることがあります。